

「単体安定調達比率に関する定量的開示事項」

〈みずほ信託銀行〉

2022年3月期第2四半期

(単位：百万円、%)

項目	当四半期					前四半期				
	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額
	満期なし	6月未満	6月以上1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)										
1	資本の額	520,695	0	0	0	520,695				
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本(基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。)に係る基礎項目の額	520,695	0	0	0	520,695				
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	0	0	0	0	0				
4	個人及び中小企業等からの資金調達	1,604,826	0	0	0	1,457,567				
5	うち、安定預金等の額	264,474	0	0	0	251,250				
6	うち、準安定預金等の額	1,340,352	0	0	0	1,206,317				
7	ホールセール資金調達	686,083	2,214,326	494,417	520,422	1,510,716				
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	0	0	0	0	0				
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	686,083	2,214,326	494,417	520,422	1,510,716				
10	相互に関係する資産がある負債	0	0	0	0	0				
11	その他の負債	18,293	0	0	0	18,293				
12	うち、デリバティブ負債の額				0					
13	うち、上記に含まれない負債の額	18,293	0	0	0	18,293				
14	利用可能安定調達額合計					3,507,272				
所要安定調達額 (2)										
15	流動資産の額					71,832				
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	2,802	0	0	0	1,401				
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	41,299	401,109	296,177	2,678,845	2,647,861				
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	0	40,152	0	0	0				
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	10,413	85,873	66,048	371,212	418,679				
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額(項番18、19及び22に該当する額を除く)	346	273,687	198,883	2,193,081	2,094,305				
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	0	4,343	2,179	31,968	24,040				
22	うち、住宅ローン債権	0	1,280	1,230	25,748	18,370				
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	0	1,165	1,120	23,856	16,649				
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	30,538	114	30,014	88,803	116,505				
25	相互に関係する負債がある資産	0	0	0	0	0				
26	その他の資産等	372,154	1,464	812	9,697	383,468				
27	うち、現物決済されるコモディティ(金を含む。)	0				0				
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金(連結貸借対照表に計上されないものを含む。)				3,352	2,849				
29	うち、デリバティブ資産の額				1,842	1,842				
30	うち、デリバティブ負債(変動証拠金の対価の額を減ずる前)の額				0	0				
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	372,154	1,464	812	4,501	378,775				
32	オフ・バランス取引				1,436,274	21,682				
33	所要安定調達額合計					3,126,245				
34	単体安定調達比率					112.1%				